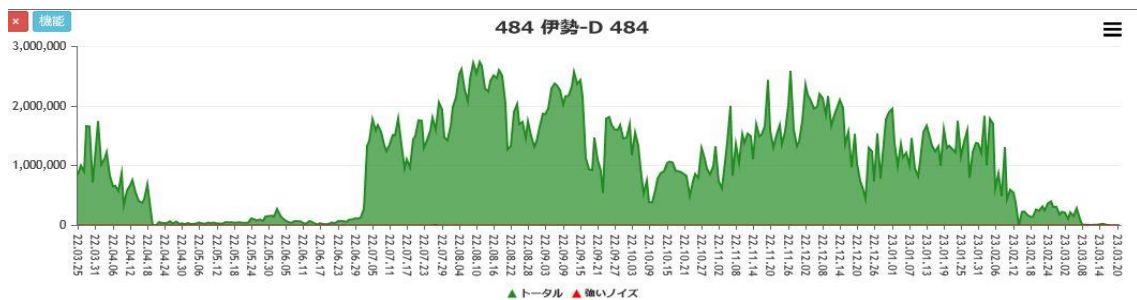


約 1 年近く続いた【伊勢 D484】の大型データが減衰、収束してきています。先週 3 月 15 日配信の、逆ラジオ通信 No.10W-230315 でも“【伊勢D484】の収束傾向が続いて【伊勢B261】も急な減衰が見られ、中部地区の【富山】、【米子】【長野安曇野】に同じタイミングで減衰がみられるので、引き続き関西—近畿圏には注意が必要”としましたが、【伊勢D484】はそのまま一気に収束してきています。

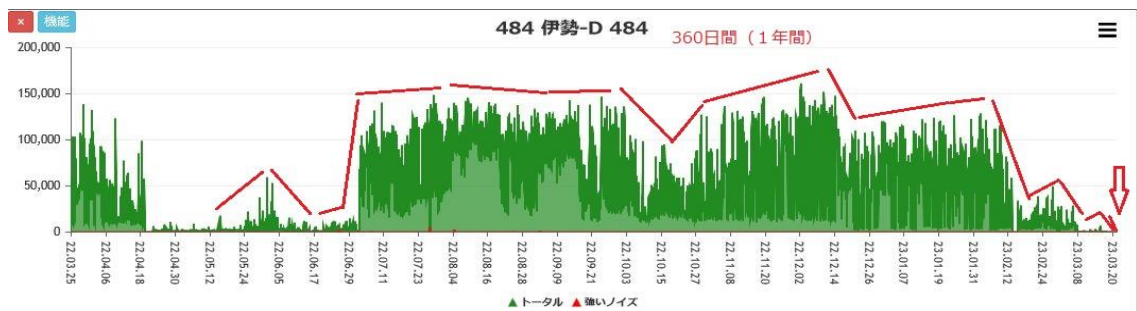
この【伊勢 D484】の減衰は大きく 3 段階になっており、このような減衰は 2016 年 4 月の熊本地震の前の【高知】のデータによく似ています \*①。

また最近主に日本海側で深海魚の目撃など様々な異変が起きていますが【富山】、【米子】など日本海側のデータが減衰—収束してきています。【伊勢 D484】は太平洋側の観測点ですが、過去には 2007 年 3 月の能登沖 M6.9 の大地震の前に、清水、榛原など静岡にある、太平洋側の観測点で大きな異常が見られたことがあり \*②、震源が日本海側である可能性も十分あり得ます。 以下に関連のデータを載せますので参考にしてください。

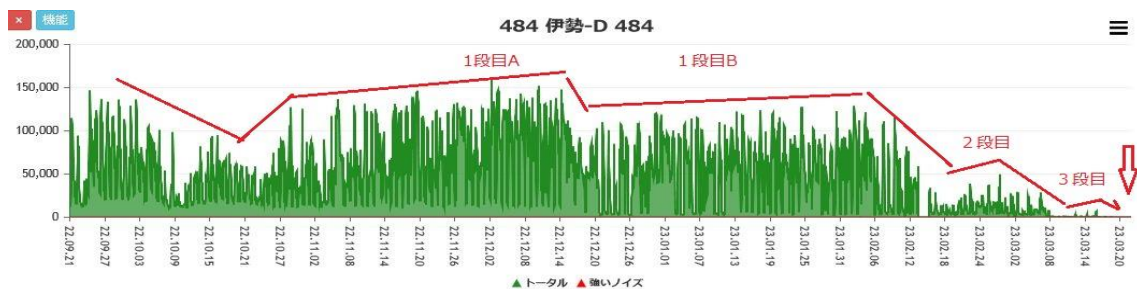
伊勢 D484 360 日間（日毎）データ



伊勢 D484 360 日間データ



伊勢 D484 180 日間データ >3 段階で減衰してきている。



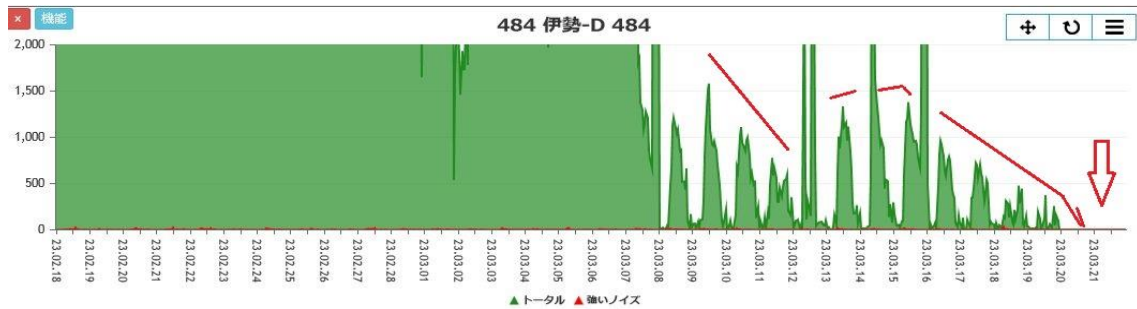
伊勢 D484 60 日間データ >3 段階で減衰してきている。



伊勢 D484 30 日間データ >3 段階目の減衰一収束

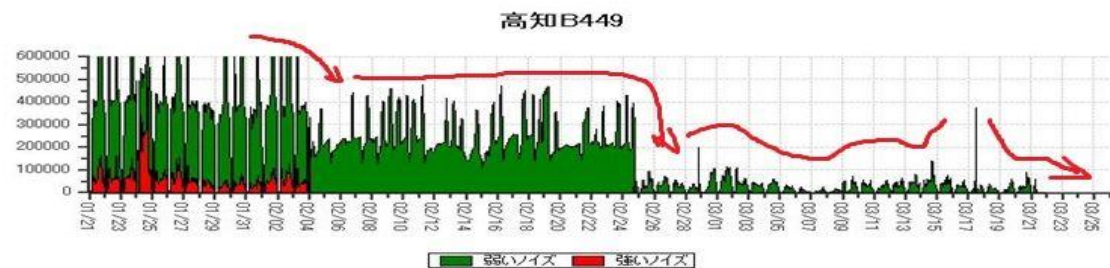
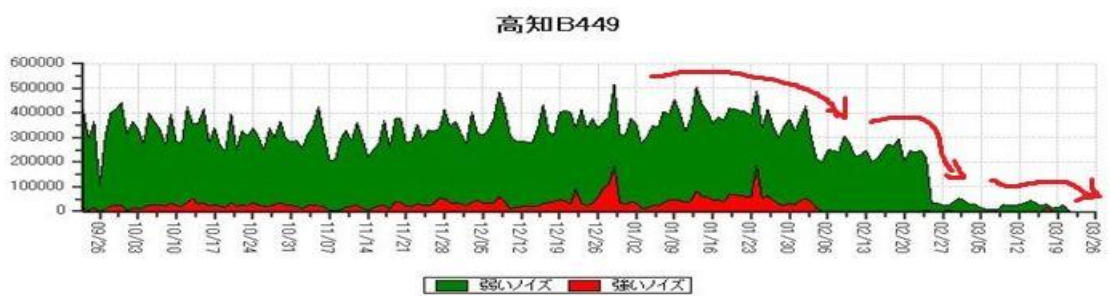


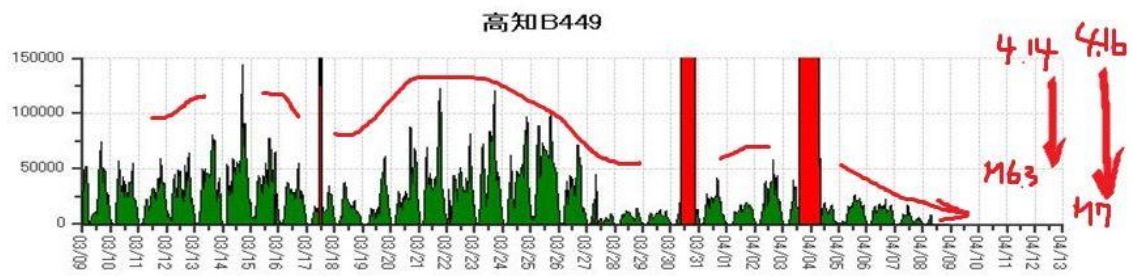
伊勢 D484 30 日間データ (拡大) >3 段階目の減衰一収束へ



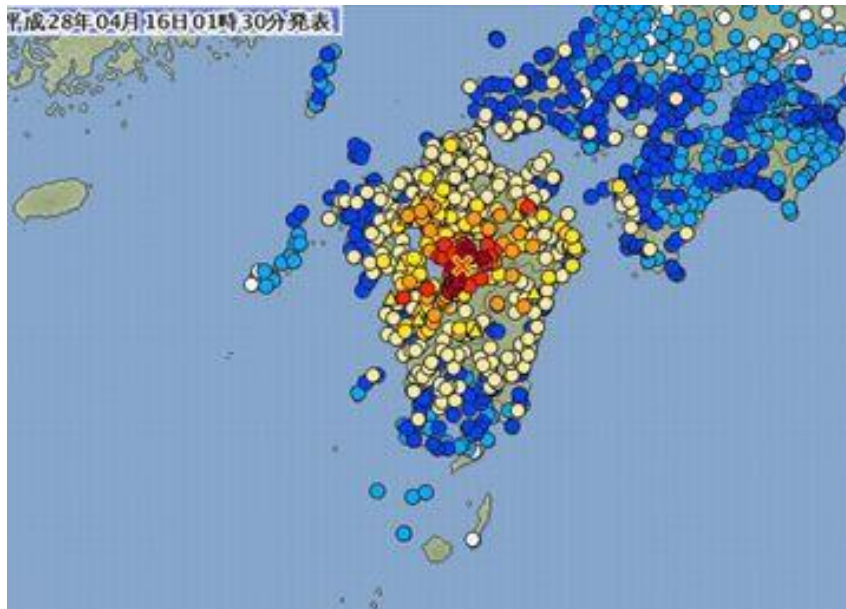
~~~~~

① 過去の類似データ 2016,4,14,16 熊本地震の前兆の高知のデータ





地震発生 2016,04,16M7.1 (本震)

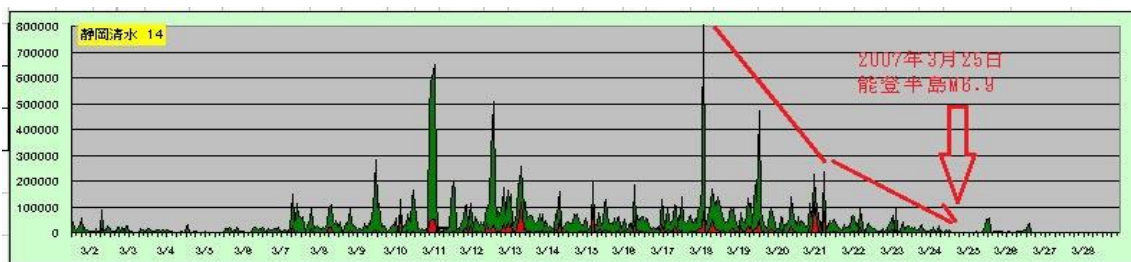


~~~~~

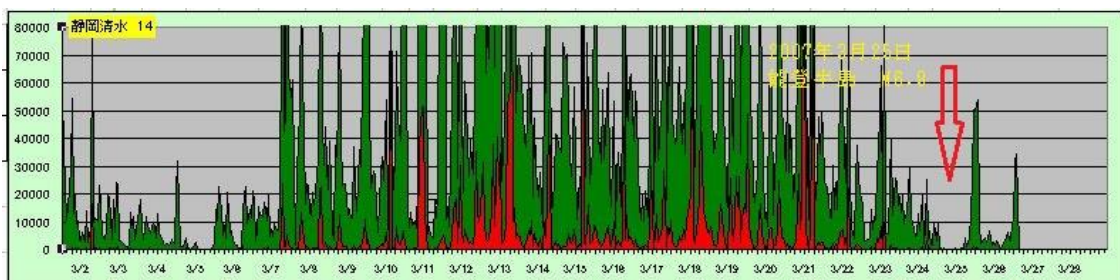
② 過去の事例：太平洋側に異常データが出て震源が日本海側だった場合

2007年3月25日能登半島沖 M6.9 の場合

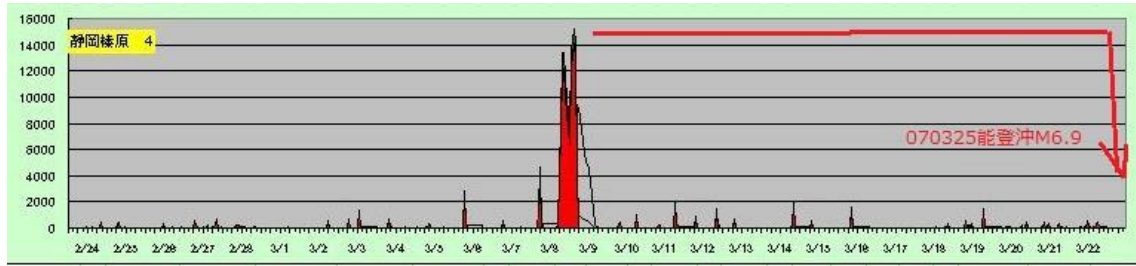
070325 清水のデータ



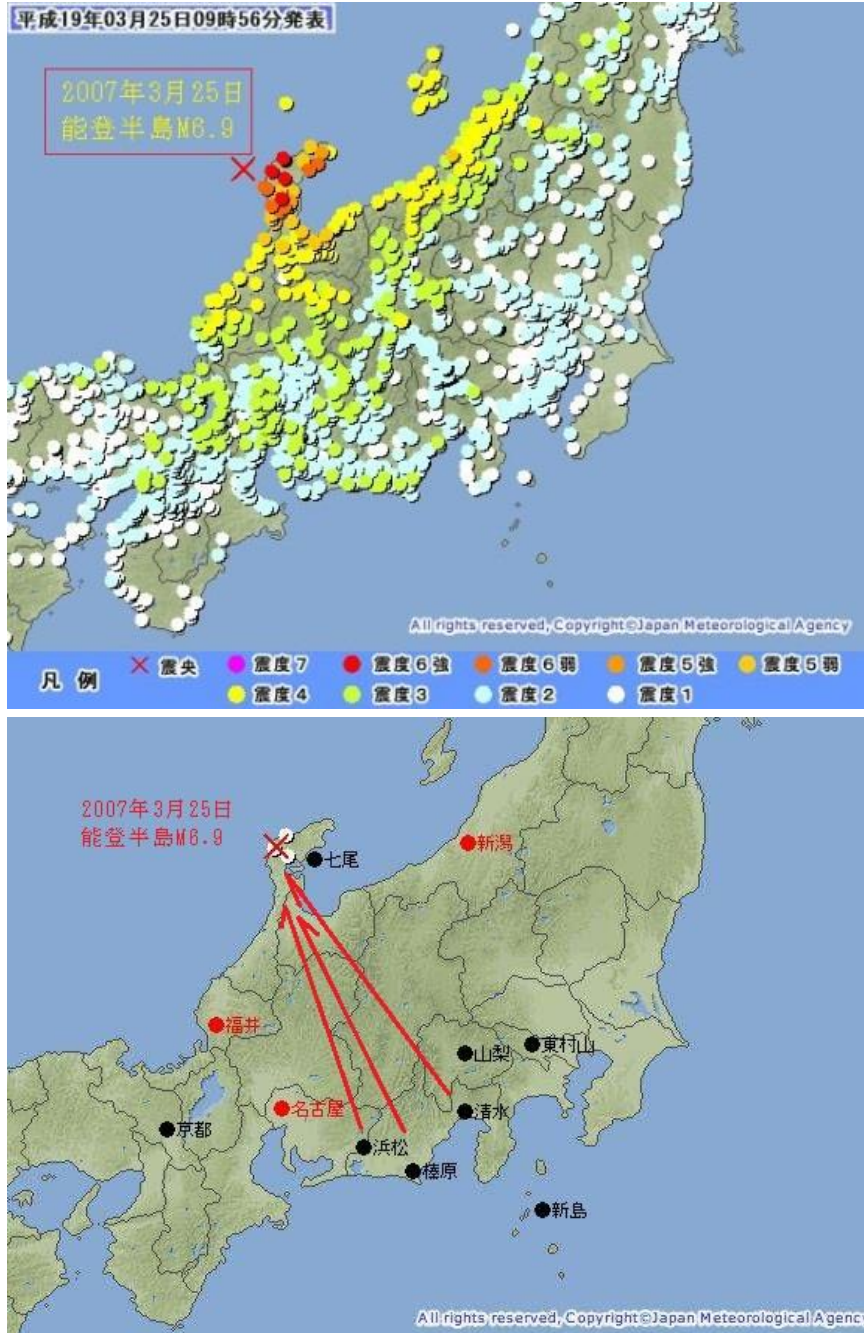
070325 清水のデータ (拡大)



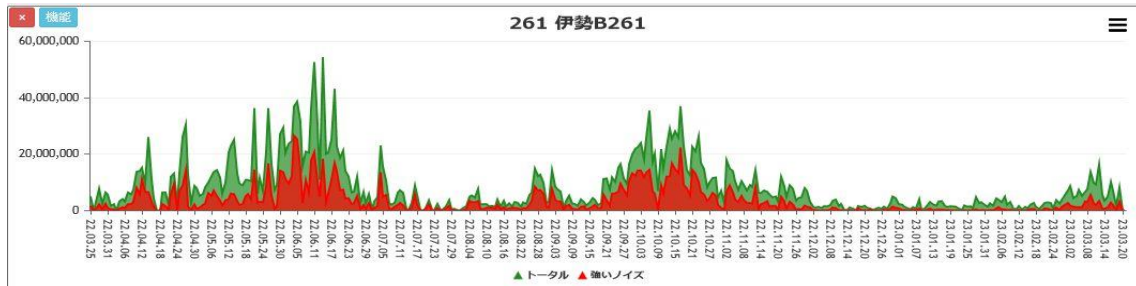
070325 榛原のデータ



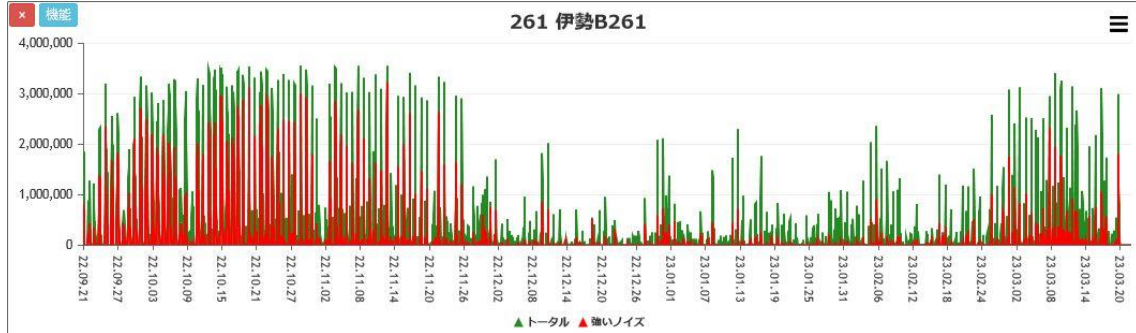
2007年3月25日能登半島沖 M6.9 震源と異常データの位置関係



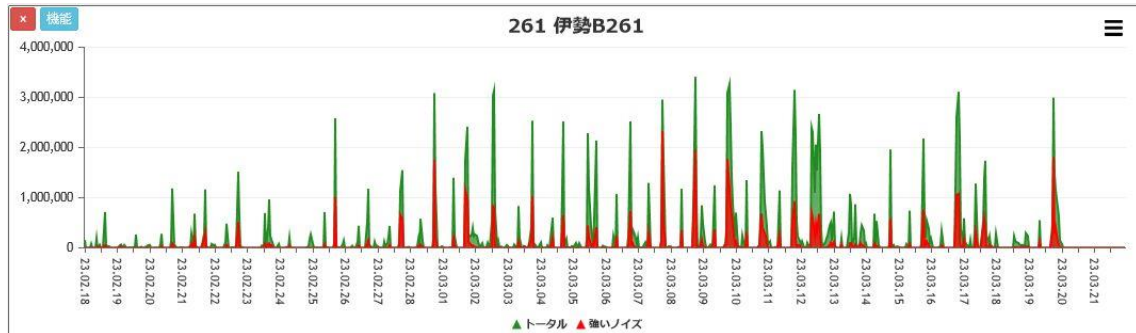
その他関連データ 伊勢 B261 360日間(日毎)データ



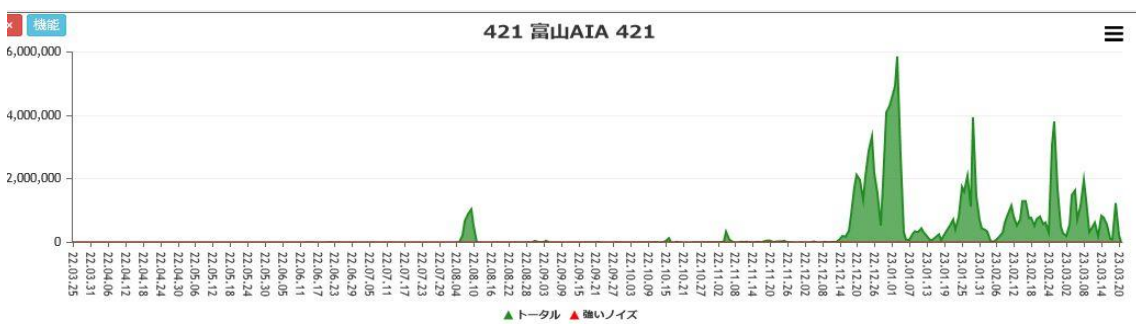
伊勢 B261 180日間データ



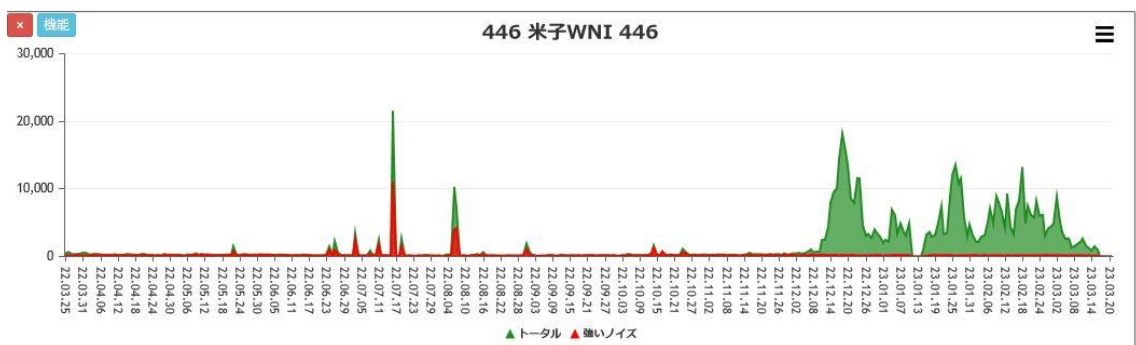
伊勢 B261 30日間データ



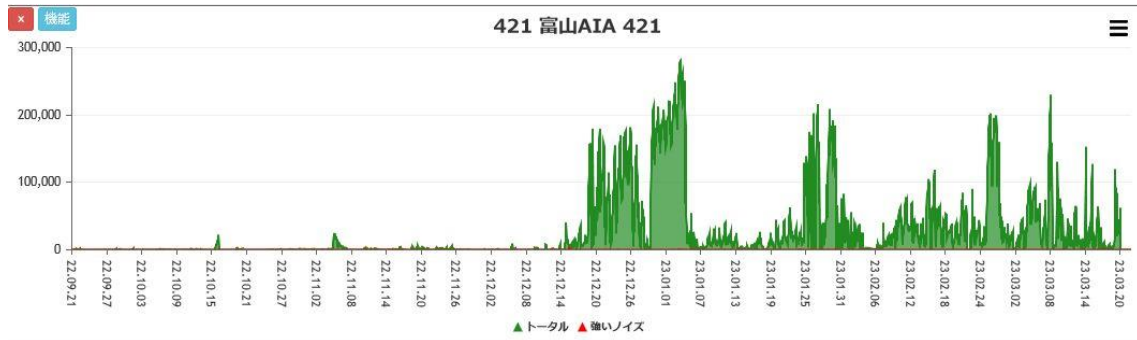
富山 360日間(日毎)データ



米子 360日間(日毎)データ



## 富山 180日間データ



## 米子 180日間データ

